

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	いろは放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 7日 ～ 2025年 4月 23日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2025年4月23日 ～ 2025年4月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います。	長期休暇時には子どもたちと一緒に、事前に案を出してもらいながら固定化されないように、スタッフも一緒に考えています。新しい子どもたちの目線で考えるプログラムはとても画期的です。	今後のプログラムを組む際にも、子どもたちとスタッフとの会議などを行いながら、5領域に特化した取り組みを考えていこうと思っています。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	日曜日の野球療育では、インスタライブを取り入れ、活動の様子を見てもらえるようにしています。プライバシーに配慮し、遠目からの映像にしています。	インスタグラム以外での発信を検討し、幅広くご覧になれるようなツールを使って活動内容の見える化をしていきたいと思っています。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が少ない	平日の活動は室内に限られているので、閉鎖的空間になってしまっている	公園や図書館、お手伝いタイムでの事業所前の清掃活動の範囲を広くしたり工夫をしていく。
2	各種マニュアルの周知	種類が多く、周知の機会・時間が設けれていない	SNSでの発信やHPに掲載しておき、いつでも閲覧可能なようにする必要がある。 スタッフへの周知の徹底を行っていく
3	父母の会やペアレントトレーニングの実施	必要とお声が上ってからで良いと思っていた部分がありました	今後は、参観行事や気軽に父母の方が交流できるような空間づくりを目指していく。 ペアレントトレーニングに関しては、スタッフの知識をまずはつけてから実践できるようにする。